

豊田市

まち・ひと・しごと創生総合戦略 2030

指標集

つながる つくる 暮らし楽しむまち

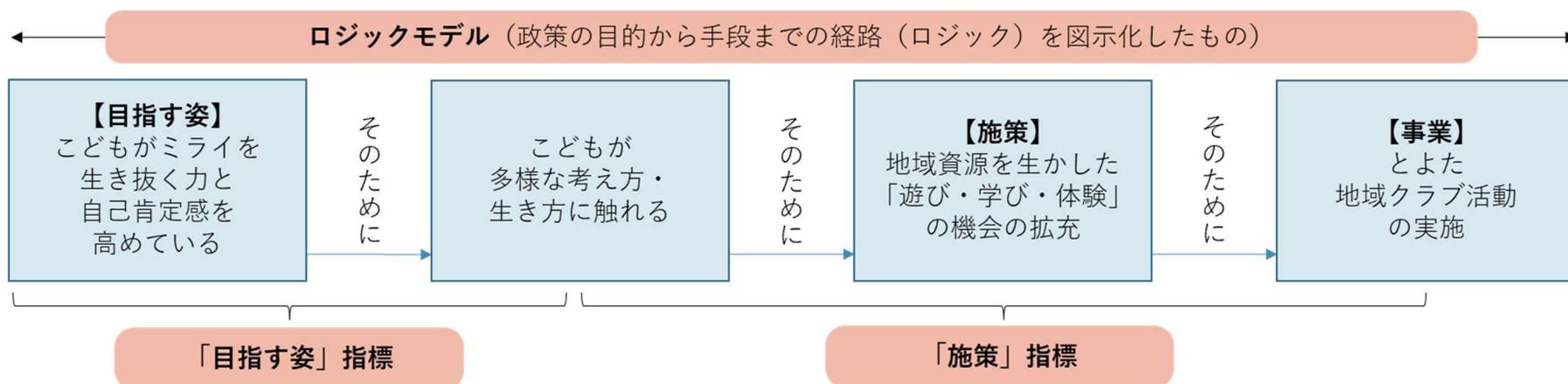


1 指標集とは

豊田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 2030（以下、「豊田市総合戦略」といいます。）の達成度を図るための指標の一覧を示すものです。

2 指標設定の考え方

変化の激しい予測困難な社会の中、チェンジ・チャレンジ思考で、機動的かつ柔軟に施策を展開していくため、以下に記載する「ロジックモデル」の考え方に基づいて設定しています。指標についても毎年の施策の見直しと合わせて、より適切な指標がある場合には、必要に応じて修正を行います。



(参考) 豊田市総合戦略と第9次豊田市総合計画の関連表

豊田市総合戦略は、第9次豊田市総合計画と一体的に策定しています。豊田市総合戦略の指標は、この関連表で◎が位置付く第9次豊田市総合計画の指標とします。

第9次豊田市総合計画 ミライ実現戦略 2030		豊田市総合戦略				
取組目標	目指す姿	基本目標				
		①しごとづくり	②人の流れ・にぎわい・地域への愛着づくり	③結婚・出産・子育ての希望を叶え、こどもの成長を支える	④人生100年時代をいきいきと暮らせる魅力的な地域をつくる	⑤持続可能なまちづくり
①こどもが多様な生き方・暮らし方を選択できる	(1)こどもがミライを生き抜く力と自己肯定感を高めている		○	◎	○	○
	(2)人生100年時代に誰もが学び合いを通じていきいきと暮らしている		○	○	◎	○
	(3)市民のまちへの愛着・誇りが育まれている		◎		○	
②誰もがつながり合いの中で安心して暮らすことができる	(1)まち全体がこどもの成長を支えている		○	◎		
	(2)誰もが地域・多世代でともにつながり合いながら暮らしている		○	○	◎	○
③産業中枢都市として深化し続ける	(1)新たな産業が創出されている	◎	○			○
	(2)市内事業者が社会の変化に適応している	◎	○			○
	(3)誰もが希望する働き方を実現している	◎	○	○		
④将来を展望した都市環境の形成を進める	(1)次代につなぐ快適な都市環境の実現に取り組んでいる		◎		○	○
	(2)安全に暮らすことができる災害に強いまちの実現に取り組んでいる				○	◎
⑤脱炭素社会の実現に挑戦する	(1)CO ₂ 排出削減目標を達成している				○	◎
	(2)新たなエネルギーや技術の利活用に取り組んでいる	○			○	◎

豊田市まち・ひと・しごと創生総合戦略2030 指標一覧

取組目標	目指す姿	指標 通番	指標名	出典	最新値		算出方法	目標値 (2029年度末)
					数値	調査年度		
取組目標① 子どもが多様な 生き方・暮らし 方を選択できる	(1) 子どもが ミライを生き抜 く力と自己肯定 感を高めている	1	運動やスポーツをすることが好きな児童 生徒の割合	全国体力・運動能力、運 動習慣等調査	小学生：90.9% 中学生：84.0%	2024	「好き」「やや好き」と回答した小中学生の割合	小学生：90.9% 中学生：85.4%
		2	文化芸術に興味を持っている小中学生の 割合	豊田市の教育に関するア ンケート	小学生：66.4% 中学生：51.5%	2024	「とても興味がある」「どちらかといえば興味がある」と 回答した小中学生の割合	小学生：71.1% 中学生：54.0%
		3	ものづくり・科学に興味を持っている小 中学生の割合	豊田市の教育に関するア ンケート	小学生：62.8% 中学生：65.9%	2024	「とても興味がある」「どちらかといえば興味がある」と 回答した小中学生の割合	小学生：63.8% 中学生：73.9%
		4	自分の意見が言えていると感じているこ どもの割合	豊田市子ども・子育て、 若者に関する市民意向調 査	小学4～6年生：77.2% 中学生：67.5%	2023	「とてもそう思う」「どちらかというそう思う」と答え た小中学生の割合	小学4～6年生：79.7% 中学生：70.0%
		5	自分と関わりのある子どもの意見を尊重 している市民の割合	市民意識調査	66.6%	2023	「尊重している」「どちらかといえば尊重している」と答 えた市民の割合	70.0%
		6	地域の大人が勉強やスポーツを教えてく れたり、自分たちを見守ってくれたりし ていると感じると回答した児童生徒の割 合	豊田市の教育に関するア ンケート	小学生：83.7% 中学生：68.2%	2024	「感じる」「時々感じる」と回答した児童生徒の割合	小学生：88.7% 中学生：73.2%
		7	地域や社会をよくするために何かしてみ たいと思うと回答した児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査	小学生：83.3% 中学生：78.6%	2024	「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答し た児童生徒の割合	小学生：86.9% 中学生：78.7%
		8	課題の解決に向けて、自分で考え、自分 から取り組んでいたと回答した児童生徒 の割合	全国学力・学習状況調査	小学生：80.3% 中学生：76.6%	2024	「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答し た児童生徒の割合	小学生：81.9% 中学生：80.3%

豊田市まち・ひと・しごと創生総合戦略2030 指標一覧

取組目標	目指す姿	指標 通番	指標名	出典	最新値		算出方法	目標値 (2029年度末)
					数値	調査年度		
(2) 人生100年時代に誰もが学び合いを通じ、いきいきと暮らしている		9	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていると回答した児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査	小学生：81.7% 中学生：75.6%	2024	「できている」「どちらかといえば、できている」と回答した児童生徒の割合	小学生：84.2% 中学生：78.6%
		10	授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、先生が分かるまで教えてくれていると思う児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査	小学生：87.6% 中学生：82.5%	2024	「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか」に対し、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合	小学生：87.9% 中学生：84.9%
		11	教員が授業にICTを活用して指導する能力	学校における教育の情報化の実態等に関する調査	小学生：85.4% 中学生：82.1%	2024	大項目B「授業にICTを活用して指導する能力」に挙げる小項目（B1～B4）について、小項目ごとに「できる」「ややできる」と回答した教員の割合の、大項目全体の平均	小学生：87.8% 中学生：84.9%
	12	日頃の生活の中で生きがいを感じている市民の割合	市民意識調査	72.7%	2023	「感じている」「どちらかといえば感じている」と回答した市民の割合	75.4%	
	13	地域の活動に参加している市民の割合	市民意識調査	54.4%	2023	「よく参加している」「ときどき参加している」と回答した市民の割合	56.7%	
	14	NPO・ボランティア活動などに参加している市民の割合	市民意識調査	18.9%	2023	「継続的に参加している」「ときどき参加している」と回答した市民の割合	19.7%	
	15	文化芸術活動（鑑賞・見学を除く）を行っている市民の割合	豊田市の教育に関するアンケート	41.3%	2024	全体から「まったく活動していない」と回答及び「無回答」と回答した市民を引いた割合	46.4%	
	16	スポーツを「支える」活動をした市民の割合	市民のスポーツ活動等に関する基礎調査	10.9%	2022	1年間で「スポーツの指導や審判、ボランティア等」に参加したと回答した割合	15.5%	

豊田市まち・ひと・しごと創生総合戦略2030 指標一覧

取組目標	目指す姿	指標 通番	指標名	出典	最新値		算出方法	目標値 (2029年度末)
					数値	調査年度		
(3) 市民のまちへの愛着・誇りが育まれている		17	豊田市内の年間観光入込客数	—	9,452,224人	2023	観光入込数の調査結果	1,100万人以上
		18	豊田市の歴史・文化に対する愛着や誇りを持っている市民の割合	市民意識調査	47.8%	2023	「持っている」「どちらかといえば持っている」と回答した市民の割合	53.0%
		19	関連施設利用者数	観光入込客数	414,742人	2023	美術館、博物館、民芸館、民芸の森、自然観察の森の施設利用者数の合計	634,000人
		20	ボランティア活動や博物館パートナー活動参加延べ人数	各施設統計	2,185人	2023	博物館個人パートナー、美術館ガイドボランティア、自然観察の森及びラムサール湿地保全事業に関わるボランティア活動延べ人数の合計	4,600人
		21	(子ども・若者が) 地域行事に参加している割合	豊田市子ども・子育て、若者に関する市民意向調査	67.5%	2023	「できるだけ多く参加している」「時々参加している」と回答した小学生から大学生の割合	72.5%
		22	地域の活動に参加している市民の割合【再掲】	市民意識調査	54.4%	2023	「よく参加している」「ときどき参加している」と回答した市民の割合	56.7%
		23	「地域の伝統、文化、郷土芸能又はスポーツを通して地域づくりを推進する事業」を行っているわくわく事業補助金交付団体数	—	57団体	2023	「地域の伝統、文化、郷土芸能又はスポーツを通して地域づくりを推進する事業」を行っているわくわく事業補助金交付団体数	60団体
		24	市からの情報発信に満足している市民の割合	市民の情報取得に関する意識調査	60.3%	2022	「満足」「どちらかという満足」と回答した市民の割合	71.0%

豊田市まち・ひと・しごと創生総合戦略2030 指標一覧

取組目標	目指す姿	指標 通番	指標名	出典	最新値		算出方法	目標値 (2029年度末)
					数値	調査年度		
取組目標② 誰もがつながり 合いの中で安心 して自分らしく 暮らすことが できる	(1) まち全体 がこどもの成長 を支えている	25	「出産、子育てがしやすいまち」と思う 子育て世代の割合	市民意識調査	—	—	「思う」「どちらかといえば思う」と回答した市民の割合	60.0%
		26	子育て（教育を含む）をする上で、気軽 に相談できる人や場所がある市民の割合	豊田市こども・子育て、 若者に関する市民意向調 査	90.8%	2023	「いる／ある」と答えた就学前児童保護者の割合	90.8%
		27	結婚願望のある若者の割合	豊田市こども・子育て、 若者に関する市民意向調 査	75.7%	2023	「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した現 在結婚していない若者（18～34歳）の割合	82.9%
		28	若者の婚姻率	国勢調査	36.2%	2020	18～39歳の婚姻率	38.2%
		29	こども園等の待機児童数	—	0人	2024	4月1日時点の待機児童数の状況	0人
		30	放課後児童クラブの待機児童数	—	0人	2024	5月1日時点の待機児童数の状況	0人
		31	0～2歳児定員	—	2,445人	2024	旧豊田市内の認可保育所、認定こども園における0～2歳児 の利用定員の合計	2,544人
		32	未就園の0～2歳児預かり受入定員	—	2,400人	2024	未就園児（0～2歳児）を受入れた延べ人数（児）の合計	12,960人

豊田市まち・ひと・しごと創生総合戦略2030 指標一覧

取組目標	目指す姿	指標 通番	指標名	出典	最新値		算出方法	目標値 (2029年度末)
					数値	調査年度		
		33	孤独を感じることがない小学生（4～6年生）の割合	豊田市こども・子育て、若者に関する市民意向調査	70.9%	2023	「孤独を感じることはない」について「とてもそう思う」「どちらかというと思う」と答えた小学生の割合	74.3%
		34	孤独を感じることがない中学生の割合	豊田市こども・子育て、若者に関する市民意向調査	65.1%	2023	「孤独を感じることはない」について「とてもそう思う」「どちらかというと思う」と答えた中学生の割合	68.4%
		35	こどもの権利が尊重されていると感じる中学生の割合	豊田市こども・子育て、若者に関する市民意向調査	73.1%	2023	「尊重されている」「まあ尊重されている」と回答した中学生の割合	76.4%
		36	こどもの権利が尊重されていると感じる小学生（4～6年生）の割合	豊田市こども・子育て、若者に関する市民意向調査	78.1%	2023	「尊重されている」「まあ尊重されている」と回答した小学生の割合	81.5%
	(2) 誰もが地域・多世代でともにつながり合いながら暮らしている	37	地域の活動に参加している市民の割合【再掲】	市民意識調査	54.4%	2023	「よく参加している」「ときどき参加している」と回答した市民の割合	56.7%
		38	(こども・若者が) 地域行事に参加している割合【再掲】	豊田市こども・子育て、若者に関する市民意向調査	67.5%	2023	「できるだけ多く参加している」「時々参加している」と回答した小学生から大学生の割合	72.5%
		39	自治区加入率	—	78.0%	2024	4月1日現在の豊田市の世帯数のうち、自治区加入世帯報告書にて報告のあった世帯数の割合	78.0%
		40	近所とのつきあいがある市民の割合	市民意識調査	92.1%	2023	全体から「つきあいはない」と回答した市民を引いた割合	94.4%

豊田市まち・ひと・しごと創生総合戦略2030 指標一覧

取組目標	目指す姿	指標 通番	指標名	出典	最新値		算出方法	目標値 (2029年度末)
					数値	調査年度		
		41	誰もがわかりやすいような伝え方や表現をしていると思う市民の割合	市民意識調査	60.2%	2023	「あなたは、障がい者・外国人・高齢者・子どもなどへ情報発信や会話をする際に、分かりやすい表現や伝え方を意識していますか。」について「意識している」「どちらかといえば意識している」と回答した市民の割合	65.0%
		42	誰もが意思を尊重されていると思う市民の割合	地域福祉計画策定に向けたアンケート調査	54.7%	2024	「病気や障がいがあることや、ことばの違いがあっても、誰もが自分の意思を大切にされているまちだと思うか」について「そう思う」「ややそう思う」と回答した市民の割合	60.0%
取組目標③ 産業中枢都市として深化し続ける	(1) 新たな産業が創出されている	43	成長産業立地奨励金の申請件数（5年累計）	—	—	—	成長産業立地奨励金の申請件数（2025～2029年度の5年間の累計）	5件
		44	設備投資奨励金の申請件数（5年累計）	—	—	—	設備投資奨励金の申請件数（2025～2029年度の5年間の累計）	30件
		45	新たな事業展開に取り組んでいるものづくり中小企業者の割合	ものづくり中小企業者実態調査	32.8%	2024	ものづくり中小企業者基礎調査の「新たな事業展開に係る現在の取組状況」において「実施している」「実施しているが十分でない」と回答した企業の割合	40.0%
		46	起業・創業支援事業を受けて市内で起業・創業した数（5年累計）	—	—	—	創業支援窓口を利用して市内で創業した数及びスタートアップ支援事業から市内で起業した数の合計（2025～2029年度の5年間の累計）	900件
		47	ものづくり創造拠点SENTAN登録者数	—	105件	2023	ものづくり創造拠点SENTANに登録団体として登録した企業・団体の数	200件
		48	産業用地創出面積（5年累計）	—	—	—	都市計画法の開発許可（既存の宅地は除く。）がなされた面積の合計（2025～2029年度の5年間の累計）	48ha

豊田市まち・ひと・しごと創生総合戦略2030 指標一覧

取組目標	目指す姿	指標 通番	指標名	出典	最新値		算出方法	目標値 (2029年度末)
					数値	調査年度		
	(2) 市内事業者が社会の変化に適應している	49	市内製造品出荷額等に対する付加価値率	豊田市統計書F(工業)	21.5%	2022	経済構造実態調査・製造業事業所調査に基づいて算出された数値	22.0%
		50	デジタル化に取り組んでいるものづくり中小企業者の割合	ものづくり中小企業者実態調査	35.8%	2024	ものづくり中小企業者実態調査の「デジタル化に係る取組」において「順調に推進できている」「順次進めているが十分でない」と回答した企業の割合	50.0%
		51	「農業経営改善計画」及び「青年等就農計画」の新規認定数(5年間の累計)	—	—	—	新規に認定した「農業経営改善計画」及び「青年等就農計画」の2025~2029年度の5年間の累計	60件
		52	新たな事業展開によって売上が増加した事業者の割合	—	—	—	商業パワーアップ支援補助金の採択事業者へのアンケート調査において「売上が増加した」と回答した事業者の割合	80%
		53	市内林業経営体の林業従事者数	—	190人	2024	市内に事業所を持つ愛知県認定事業主の従業者数の合計	210人
	(3) 誰もが希望する働き方を實現している	54	働きやすい職場づくり推進事業所 新規確認・公表制度確認公表件数	—	—	—	働きやすい職場づくり推進事業所確認・公表制度を新規申請し、確認完了を終えた市内事業所数	毎年度 40件
		55	働き方改革アドバイザー派遣件数	—	—	—	市内事業所が豊田市働き方改革アドバイザー・講師派遣制度を利用した件数	毎年度 100件
		56	ショートタイムワーク事業利用者数	—	—	—	(仮) 豊田市ショートタイムワーク事業に登録・利用を希望した人数(市内外在住問わない)	毎年度 200人

豊田市まち・ひと・しごと創生総合戦略2030 指標一覧

取組目標	目指す姿	指標 通番	指標名	出典	最新値		算出方法	目標値 (2029年度末)
					数値	調査年度		
		57	ショートタイムワーカーや高齢者、障がい者等を新たに雇用開始した企業数	—	—	—	(仮) 豊田市ショートタイムワーク事業に参画する市内事業所のうち、時短勤務を希望する者や高齢者、障がい者等を新たに雇用開始した事業所数	毎年度 10社
取組目標④ 将来を展望した 都市環境の形成 を進める	(1) 次代につ なぐ快適な都市 環境の実現に取 り組んでいる	58	拠点のサービス施設のカバー率 (徒歩圏800m)	施設ポイントデータ	94.2%	2023	施設800m圏域の面積カバー割合 (※) サービス施設：買い物、医療、生活支援（高齢者支援、子育て支援）に関する施設	100%
		59	拠点における人口密度	都市計画基礎調査(人口)	106.6人/ha	2020	人口数値(5年毎)	110人/ha
		60	拠点の低未利用地の活用状況	都市計画基礎調査(土地利用現況)	82.4ha	2023	低未利用地数値(5年毎)	75ha
		61	20～39歳の転出超過数	住民基本台帳	98人	2024	転出数と転入数の差(各年1～12月)	0人
		62	重点居住誘導駅周辺の人口 (駅周辺1,000m)	住民基本台帳	139,299人	2023	—	145,000人
		63	「今のところに住みたい」と思う山村地域の住民の割合	市民意識調査	64.0%	2023	「今のところに住みたい」と回答した山村地域（旭、足助、稲武、小原、下山）の市民の割合	69.5%
		64	山村地域への年間転入・転居者数	住民基本台帳	460人	2023	山村地域（旭、足助、稲武、小原、下山）への転入・転居者数（山村地域から山村地域への転居者を除く）	510人

豊田市まち・ひと・しごと創生総合戦略2030 指標一覧

取組目標	目指す姿	指標 通番	指標名	出典	最新値		算出方法	目標値 (2029年度末)
					数値	調査年度		
		65	山村地域からの年間転出・転居者数	住民基本台帳	573人	2023	山村地域（旭、足助、稲武、小原、下山）からの転出・転居者数（山村地域から山村地域への転居者を除く）	510人
		66	集落活動のサポートを行うボランティア登録数（とよたの山里応援隊登録数）	—	69人	2023	とよたの山里応援隊登録者数	360人
		67	公共建築物の延床面積（総量）	財産に関する調書（一般会計決算説明書）	1,714,715㎡	2023	財産に関する調書（一般会計決算説明書）の市有財産に関する調書の「建物の延床面積」（決算年度末現在高）の総計	1,714,715㎡以下
		68	公共施設等の老朽化による重大事故数	—	0件	2024	公共施設等における老朽化に起因する事故のうち、消費者安全法第2条第7項第1号に該当する重大事故等の件数	0件
		69	住民主体の移動サービスに取り組む団体数	—	5団体	2024	地域における移動課題の解決や地域コミュニティ形成に寄与することを目的に、地域住民等が主体となり、協力し合って運営される団体の数	10団体
		70	中心市街地居住人口の社会増減数（16町）	住民基本台帳	71人	2023	中心市街地内（対象：16町）における転入者数と転出者数の差し引き	194人
		71	中心市街地1日当たり（5時～24時）の歩行者通行量（休日12地点）	—	22,626人	2023	中心市街地内12地点に設置する「歩行者自動計測装置」で測定した歩行者通行量の平均値（休日5時から24時までの測定値の1日当たりの平均値）	22,626人
		72	中心市街地での創業者数	—	8件	2023	まちなかエリア新規創業相談・豊田市の創業支援事業計画に定める「特定創業支援事業」を受けて証明書を交付した人のうち、中心市街地内で創業を希望する人の件数	14件

豊田市まち・ひと・しごと創生総合戦略2030 指標一覧

取組目標	目指す姿	指標 通番	指標名	出典	最新値		算出方法	目標値 (2029年度末)
					数値	調査年度		
(2) 安全に暮らすことができる災害に強いまちの実現に取り組んでいる		73	1日あたりの公共交通利用者数	地域公共交通計画	79,618人	2023	鉄道(名鉄・愛環・リニモ)、基幹バス、地域バス、タクシーの利用者数の合計	91,000人
		74	渋滞等による時間ロス率	幹線道路網整備計画	27.6%	2023	時間ロス率(%) = {1 - 平均実勢速度(km/h) / 平均非混雑時速度(km/h)} × 100 ※対象道路: 幹線道路網整備計画対象路線 + 都市計画道路 ※平均非混雑時速度: DRM区間別15分単位別速度の上位10%の値 ※平均実勢速度: DRM区間別昼間12時間平均速度	24.5%
	75	食料、飲料水の備蓄を行っている市民の割合	市民意識調査	65.6%	2023	「3日分程度」「1週間分程度」「1週間分以上」と回答した市民の割合	70.0%	
	76	家具の転倒防止対策を行っている市民の割合	市民意識調査	58.7%	2023	「大部分対策している」「一部対策している」と回答した市民の割合(「対策が必要が家具等がない」と回答した市民を除く)	60.0%	
	77	共助の取組が活発な自主防災組織の割合(災害に対する5つの取組をしている組織の割合)	自主防災会調査	48.7%	2024	「防災訓練の実施」「防災啓発の実施」「防災マップの作成」「災害時の対応体制の構築」「関係団体等との連携」に対し、「済」と答えた自主防災会の割合	55.0%	
	78	避難所機能強化を実施済みの避難所数(災害用便槽、停電対策、防災倉庫、通信対策)	—	94か所/121か所	2024	災害用便槽、停電対策、防災倉庫、通信対策の全てが整備済の避難所/市内の全避難所	108か所/121か所	
	79	重要給水施設管路の耐震化率(災害拠点病院等)	—	76.6%	2023	重要給水施設管路に対する耐震適合管の割合	80.0%	
	80	境川・猿渡川流域総合治水対策流域貯留施設整備の進捗率	—	72.6%	2024	対象流域内のため池等(全8施設)における貯留施設整備による貯留量(最大54,000m)の割合	100%	

豊田市まち・ひと・しごと創生総合戦略2030 指標一覧

取組目標	目指す姿	指標 通番	指標名	出典	最新値		算出方法	目標値 (2029年度末)
					数値	調査年度		
		81	農地の利用集積面積	所管課調べ	2,310ha	2024	認定農業者等の担い手に農地の利用を集約・集積した農地面積	2,360ha
		82	健全な人工林の割合	第4次森づくり基本計画	54.1%	2023	1,000本/ha未満の私有人工林の割合 (健全な人工林=1,000本/ha未満)	68.1%
		83	地籍調査実施面積	第7次国土調査事業10箇年計画	2.50km ²	2024	10箇年計画(2020~2029)での整備面積5.42km ²	5.42km ²
		84	野生鳥獣による農作物被害面積	鳥獣被害アンケート	51.03ha	2023	豊田市内の農地所有者又は耕作者が回答した1~12月までの被害実績の合計	48.93ha
取組目標⑤ 脱炭素社会の実現に挑戦する	(1) CO2排出削減目標を達成している	85	住宅用太陽光発電(10kW未満)の導入量	再生可能エネルギー電子申請サイト	94MW	2024	豊田市の10kW未満の太陽光発電設備の導入容量(新規認定分+移行認定分)	104MW
		86	新車販売台数に占める次世代自動車(自家用車)の割合	(一財)自動車検査登録情報協会の統計資料	62.1%	2024	豊田市内の「貨物車、乗合車、乗用車、特種車、特殊車」の統計情報から、当該年度の「自家用」の登録車両数を算定	86.0%
		87	プラスチック使用製品廃棄物の「分別適正率」	—	21.7%	2023	資源として排出された量/(燃やすごみ中の混入量+資源として排出された量)	24.3%
		88	脱炭素に取り組む事業者の割合	環境基本計画における事業者向けアンケート	31.1%	2024	脱炭素社会の実現に貢献する行動を設問の半数以上実践している事業者の割合	43.8%

豊田市まち・ひと・しごと創生総合戦略2030 指標一覧

取組目標	目指す姿	指標 通番	指標名	出典	最新値		算出方法	目標値 (2029年度末)
					数値	調査年度		
		89	事業用太陽光発電（10kW以上）の導入量	再生可能エネルギー電子申請サイト	182MW	2024	豊田市の10kW以上の太陽光発電設備の導入容量（新規認定分+移行認定分）	220MW
		90	新車販売台数に占める次世代自動車（商用車）の割合	（一財）自動車検査登録情報協会の統計資料	16.6%	2024	豊田市内の「貨物車、乗合車、乗用車、特種車、特殊車」の統計情報から、当該年度の「事業用」の登録車両数を算定	28.1%
		91	市役所のCO2排出量	—	6.0万t-CO2/年	2024	エネルギー使用量調査結果等から、エネルギー起源CO2を算定	3.7万t-CO2/年
	(2) 新たなエネルギーや技術の利活用に取り組んでいる	92	水素社会推進に関する実証、検討ワーキング等の実施件数（5年累計）	—	—	—	2025～2029年度の5年間の累計	5件
		93	公用車FCV導入件数（5年累計）	—	—	—	2025～2029年度の5年間の累計	2台
		94	新工ネ活用促進補助金のうち水素関連補助件数（5年累計）	—	—	—	2025～2029年度の5年間の累計	5件
		95	水素社会プロモーションイベント実施件数（5年累計）	—	—	—	2025～2029年度の5年間の累計	10件

豊田市
まち・ひと・しごと創生総合戦略 2030
指標集

2025年3月
発行／豊田市
編集／豊田市 企画政策部企画課